



「フェスタで『ナン』と『ディップ』」

総合学科主任 小尾 三和子

台風が過ぎ去ったやや風の強いフェスタ当日、総合学科4系列連携企画であるナンとディップを200名の来場者に振る舞いました。昨年度のピザに引き続き、ナンと農産物生産を生物資源系列、地域の廃材としての竹を使った竹炭生産を環境工学系列、地域の食材を使って健康向上を意識したディップの開発を福祉ライフデザイン系列、掲示物や配付全体を担当したのが総合情報ビジネス系列でした。その取り組みを来年の総合学科全国大会で発表する予定で更に改良を重ねているところです。良い発表ができるといいなと思います。

令和元年度 修学旅行
11/12 (火) ~ 11/15 (金) @沖縄

「平和とは何か」

2年 小尾 眞尋

今回の修学旅行は「平和」とは何かについて考えた4日間だった。修学旅行では楽しむことも大切なことだが、私たちは目的を持って修学旅行に行った。3日目の平和講話では力の込められた石原さんの話に戦争の苦しさなどが詰め込まれていたと思う。私なりの平和とは、まず、みんなが笑顔でいられることが平和なのだと思う。誰か1人でも笑えないのは、平和ではない。沖縄に行ったからこそ、そこでしか味わえないことがあった。そして、平和を深く考えさせられた4日間であった。



News and Magazine of HOKUTO High School

令和元年12月24日 発行
第51号

杜をわたる風



ようこそ北の杜へ

ここは夢が育つ場所



「ワン・チーム北杜」

教頭 伊藤 哲也

本校に赴任して、半年が経過し、秋も深まった頃、「フェスタ杜のきらめき」や強歩大会など、この季節を象徴する大きな行事が催されました。どちらの行事も、保護者の皆様や同窓生の皆様、また、地域の皆様から多大なるお力添えをいただきながら、盛大に、無事に、終わることができました。この場をお借りして、関係者各位に改めて感謝申し上げます。

さて、ラグビーW杯日本代表チームが「ONE TEAM」のスローガンのもと、快進撃を続けたのはまだ記憶に新しいところです。メンバー全員が積極的に意志の疎通を図り、目標を共有し、結束力を高めることがいかに大切か、代表チームの健闘を通じて、私たちは改めて学びました。これを機に、われわれ職員も決意を新たに、「ワン・チーム北杜」の一員としての自覚を高め、ビジョンを共有し、一致団結して、「魅力ある学校づくり」を推し進めていきたいと思っています。



〒408-0023 山梨県北杜市長坂町渋沢1007-19

TEL 0551-20-4025 FAX 0551-32-3194 URL <http://hokutoh.kai.ed.jp>

北杜高校の部活動紹介

～We are HOKUTO～

「感動を感謝を」

ギター部3年 宮沢 菜月

私が部長としてギター部の活動の中で意識していたのは52人全員でコンクールに出場することでした。それぞれ一人一人が強い思いを抱えて挑んでいたためにすれ違う時もありました。しかし、私たちの目指すものは部訓である「感動を感謝を」を北杜サウンドにのせて、多くの方に届けよることだということを再確認し、より一層強い気持ちを持ち、立て直しました。結果は目指していたものとは異なりましたが、これまでみんなで何度も音楽や仲間と向き合ってきた時間があったため、達成感と嬉しさでいっぱいです。



「リベンジ」

ウエイトリフティング部3年 清水 蓮

昨年、二年生で出場したが、自分の力を出し切れずに終わってしまったインターハイ。

今年は力をつけて臨む高校最後のインターハイだったので、気合は十分だった。

試合はとにかく楽しんで自分の力を出し切ることが目標だったが、その目標は完璧に達成する事ができたと思う。試合のルーティンである笑顔を忘れることなく、成功数も最後の一本を除いてすべて成功だった。順位も4位で、表彰台には及ばなかったが入賞する事ができた。これからは競技を続ける私にとって、今回のインターハイは次に繋がる良い経験となった。



「関東大会に出場して」

ビジネスライセンス部3年 齊藤 優馬・依田 愛斗

今回私たち総合情報ビジネス系列として生徒商業研究発表大会の関東大会に出場しました。昨年から地域連携を行い、商品開発とその販売についてまとめたものをいかにうまくそして分かりやすく伝えることができるのかを考え、発表大会に臨みました。

結果は優良賞で目標としていた全国大会に出場することはできませんでしたが、北杜市を「住み続けられるまち」にするために、これからも市役所や地元企業が協力して北杜市の地域活性化につなげられる取り組みを行っていききたいと思います。

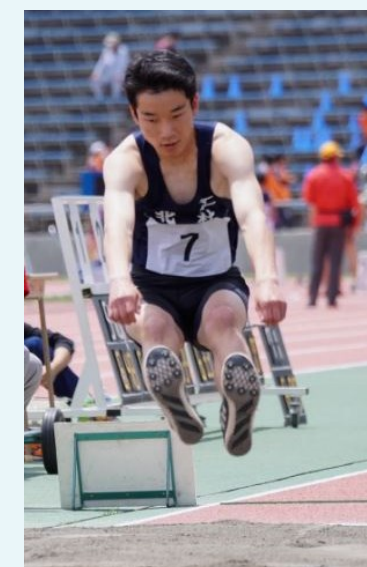


「目標」

陸上部2年 樋川 晴之

私は、一年次から陸上部に所属しています。種目は走り幅跳びで、今年度、五月の高校総体二位、九月の新人大会は優勝することができ、関東大会に出場しました。関東大会はレベルが高く、また、他県での競技場に緊張感が増し、思うような試技ができず、いずれも予選落ちの結果に終わりました。とても悔しい思いをしましたが、今年度関東大会を経験できたことは、来年度を見据え良い経験となりました。

来年度は、県予選、関東を突破し、インターハイを目指して、この冬のトレーニングを頑張ります。



令和元年度部活動の記録

山梨県高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会	81kg級第1位トータル247kg	3年	小池凌	第9回山梨県高等学校書道パフォーマンス大会	優秀賞
第51回関東高等学校ウエイトリフティング競技大会	89kg級第1位トータル230kg	3年	清水蓮	第66回NHK杯高校放送コンテスト全国大会	テレビドキュメント部門 入選
	81kg級第2位トータル241kg	3年	小池凌	第40回山梨県高等学校芸術文化祭放送部門	ビデオメッセージ部門 芸術文化祭賞
	89kg級第1位トータル240kg	3年	清水蓮	令和元年度山梨県高等学校芸術文化祭茶道部門茶道体験作文コンクール	最優秀賞 3年 高見澤麗
	団体 第8位			2019年度春季審査会	団体優勝 【写真部】
山梨県高等学校ウエイトリフティング競技1・2年生大会	89kg級第1位トータル164kg	1年	齊藤克明		個人銀賞 3年 小池美朝 個人銅賞 1年 木次瑠弥
山梨県高等学校陸上競技新人大会	男子走幅跳	優勝	2年 樋川晴之	2019年度秋季審査会	団体準優勝 【写真部】
全国・関東高等学校駅伝競走大会	山梨県予選会	女子3位			個人銅賞 1年 神藤隼人 2年 清水彩花 2年 大沢美羽
第53回全日本高等学校馬術競技大会	団体障害飛越競技	出場		第43回全国総合文化祭佐賀大会文芸・詩部門	文化連盟賞 3年 輿水華奈 【文芸部】
第74回国民体育大会馬術競技	少年リレー競技、少年トップスコア競技	出場	2年 石田滉樹	令和元年度山梨県高等学校芸術文化祭文学・詩部門	芸術文化祭賞 3年 輿水華奈 【文芸部】
第38回関東高等学校弓道個人選手権大会県予選	第1位	2年	高橋陽平	第70回関東地区学校農業クラブ連盟大会	意見発表 分野Ⅰ類 3年 埴原俊也
第38回全国高等学校弓道選抜大会県予選	男子団体	優勝			分野Ⅱ類 3年 飯島宏光
第43回全国総合文化祭佐賀大会器楽・管弦楽部門	文化連盟賞	【ギター部】		第70回日本学校農業クラブ連盟大会	農業鑑定競技 園芸部門 3年 胤森瑠璃
全国学校ギター合奏コンクール2019	金賞			第13回関東ブロック高等学校生徒商業研究発表大会	奨励賞 【ビジネスライセンス部】